

J A F 公認準国内競技
2024年 JAF 東日本ラリー選手権 第6戦
2024年 JMRC 東北ラリーシリーズ 第3戦

羽州ラリー 2024

特別規則書

草案

2024年8月24日(土)~25日(日)

主催	: モータースポーツクラブあきた (AKITA)
協力	: 秋田県秋田市 / JMRC東北ラリー部会

モータースポーツクラブあきた 羽州ラリー2024
大会組織委員会



目次

	公示	3
1	プログラム	3
2	競技会の名称	3
3	競技の格式	3
4	競技種目	3
5	開催日程および開催場所	4
6	競技会本部（HQ）	4
7	コース概要	4
8	オーガナイザー	4
9	組織	4-5
10	参加車両及びクラス分け	5
11	申込受付期間	5
12	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	5-6
13	保険	6
14	参加台数および受理	7
15	クルーの安全装備	7
16	音量規制	7
17	公式車両検査	7
18	タイヤ及びホイール	7-8
19	レッキの実施方法	8
20	タイムコントロール	8
21	スペシャルステージ	8
22	整備作業	9
23	賞典	9
24	損害の補償	9
25	抗議および控訴	9
26	本規則の解釈	9
27	本規則の施行	9
細則 1	アイテナリー	10
細則 2	レッキスケジュール	11
細則 3	CRO（コンペティターリレーションオフィサー）	11
細則 4	HQ・サービスパークレイアウト	12
細則 5	スタートシグナルシーケンス及び手順	13
細則 6	ゼッケン・等	14
細則 7	スーパースペシャルステージ	14
細則 8	フレキシサービス	14



公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した JAF の国内競技規則およびその細則、2024 年日本ラリー選手権規定、2024 年日本ラリー選手権統一規則、2024 年東日本ラリー選手権統一規則、2024 年 JMRC 東北ラリーシリーズ統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会の特別規則に従い準国内競技として開催される。

1. プログラム

アイテム	日 時	場 所
参加申込受付開始	7月22日(月) 10:00～	羽州ラリー2024大会事務局
参加申込受付締切	8月15日(木) ～20:00	羽州ラリー2024大会事務局
エントリーリスト発表	8月20日(火) (予定)	公 式 W E B サ イ ト
サービスパークオープン	8月24日(土) 5:30	旧秋田空港跡地駐車場
ラリーヘッドクォーター (HQ) 開設	5:40	旧秋田空港跡地駐車場
公式掲示板設置	5:40	旧秋田空港跡地駐車場
ロードブック配布	6:00～ 7:30	旧秋田空港跡地駐車場
レッキ受付/参加確認受付	6:00～ 7:30	旧秋田空港跡地駐車場
レッキ開始	6:00～	各ステージ
レッキ終了	～11:00	
公式車両検査	10:00～11:30	サービスパーク内公式車検エリア
第1回審査委員会	11:30	ラリーHQ内審査委員会室
スターティングリスト公示	11:40	公 式 掲 示 板
開会式・ドライバースブリーフィング	11:50～	旧秋田空港跡地駐車場
ラリースタート	12:00～	旧秋田空港跡地駐車場
ラリーフィニッシュ	～16:00(予定)	旧秋田空港跡地駐車場
再車両検査	16:15～(予定)	サービスパーク再車検エリア
暫定結果発表	16:40(予定)	公 式 掲 示 板
第2回審査委員会	16:50(予定)	ラリーHQ内審査委員会室
正式結果発表	17:00(予定)	公 式 掲 示 板
表彰式	17:30～(予定)	旧秋田空港跡地駐車場
ラリーヘッドクォーター(HQ)閉鎖	8月25日(日) 0:30(予定)	

2 競技会の名称

2024 年 JAF 東日本ラリー選手権 第 6 戦
2024 年 JMRC 東北ラリーシリーズ 第 3 戦
羽州ラリー2024

3 競技の格式

JAF 公認 準国内競技 JAF 公認番号 2024-0000号

4 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー



5 開催日程および開催場所

日 程：2024年8月24日(土)～8月25日(日)の2日間
場 所：秋田県秋田市
ラリースタート：秋田県秋田市新屋町字下川原 403-2 旧秋田空港跡地
ラリーフィニッシュ：秋田県秋田市新屋町字下川原 403-2 旧秋田空港跡地

6 競技会本部 (HQ)

所在地：秋田県秋田市新屋町字下川原 403-2 旧秋田空港跡地
開設日時：2024年8月24日(土) 5:30
閉設日時：2024年8月25日(日) 0:30
レイアウトは 細則4 に示す

7 コース概要

スペシャルステージ：ターマック(舗装)
総走行距離：102.44km
スペシャルステージの総距離：30.40km
スペシャルステージの数：4
セクションの数：2
レグの数：1

8 オーガナイザー

オ-ガナイザー名称：モータースポーツクラブあきた (JAF 加盟クラブ 05026 略称：AKITA)
代表者：伊藤 久
所在地：秋田市仁井田目長田 2 丁目 3-27
TEL：018-839-0834 FAX：018-839-0834
： <https://msc-akita.com>

9 組織

9.1 大会役員(予定)

大会会長 伊藤 久 (AKITA)

9.2 大会組織委員会

組織委員長 加藤 正美 (AKITA)

組織委員 保坂 重巳 (AKITA)

組織委員 佐々木 洋 (AKITA)

9.3 審査委員会

審査委員長 仲野 次郎 (RTGP)

審査委員 山本 朗 (DSCC-A)



9.4 競技役員

競技長	保坂 重巳	(AKITA)
副競技長	宮城 孝仁	(DSCC-A)
コース委員長	菅原 智志	(AKITA)
計時委員長	羽沢 雅紀	(DSCC-A)
技術委員長	佐々木 洋	(AKITA)
救急委員長	長井 世幸	(DSCC-A)
医師	関 勝剛	医療法人関医院理事長
事務局長	鷺谷 幸平	(AKITA)
9.5 コンペティターズリレーションズオフィサー	古川 金美	(SCCB 青森)
(CRO)		

10 参加車両及びクラス分け

参加車両

2024 年度 JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定に基づく RRN・RJ・RPN・RF・AE 車両および、2004 年ラリー車両規則に定められた RB 車両とする。

クラス区分

JAF 東日本ラリー選手権

JMRC 東北ラリーシリーズ

BC 1 クラス 2500cc を超える車両。

BC 2 クラス 1500cc を超え 2500cc 以下の車両。

BC 3 クラス 1500cc 以下の車両。

BC 4 クラス AE 車両および 1500cc 以下の AT 車両

※RB 車両での東日本選手権への参加は認めない。

※過給器付車両へのエアリストリクターの装着は任意とする。

本競技会併設特別クラス

オープンクラス 排気量・駆動方式区分およびタイヤ規制なし。

11 参加申込受付期間

受付開始 2024 年 7 月 22 日 (月) 10:00

申込締切 2024 年 8 月 15 日 (木) 20:00 迄

12 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)

12.1 大会事務局

名称	:	モータースポーツクラブあきた 羽州ラリー2024 大会事務局
住所	:	〒010-1422 秋田市仁井田目長田 2 丁目 3-2 7
Tel	:	018-839-0834 (カードクターK) 090-7337-5968 (担当 加藤 正美)
Fax	:	018-838-3085
E-Mail	:	kwae8686@gmail.com



12.2 提出書類

オーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し申込期間中に大会事務局に E-mail にて申込むこと。

参加申込提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス申込書
- ・ ドライバー・コドライバーのライセンスと運転免許証および JMRC 東北共済カード（裏表）の写し
- ・ 自動車検査証の写し
- ・ 対人、対物、搭乗者保険（第 12 条を満足する競技用保険証、見舞金制度登録証）の写し
なお、競技保険項目の追加申込証の場合は保険元本（写し）も提出すること
- ・ 参加申込明細書
- ・ 誓約書（誓約書のみ現地の参加受付時まで提出のこと）

12.3 参加料

参加料金	JAF 東日本ラリー選手権 参加料 55,000 円/台
	JMRC 東北ラリーシリーズ 参加料 55,000 円/台
	本競技会併設オープンクラス 参加料 50,000 円/台
	（1 サービススペース含む〈2.0m×5.0m² 枠〉）
	サービススペース追加 / 1 スペース 2,000 円
	※サービス員登録は無料。

※場所に限りがありますのでスペース追加は1スペースのみでお願いいたします。

注）本料金には宿泊代は含まれておりません。（宿泊施設のご紹介は可能です）

12.4 サービス申込

所定の申請用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申込むこと。

● サービスカー追加登録費用 無料

12.5 支払い方法

参加料、サービス申込料の支払い方法は下記の口座へ振込みとする。

振込先銀行名	北都銀行
支店名	桜支店
口座種目	普通預金
口座番号	1023788
口座名義	モータースポーツクラブあきた

※振込み手数料は申込者の負担とし、申込期間内に振込みが確認された場合のみ正式申込とみなす。

※参加申込期日後の申請・登録内容の変更（追記も含む）には、1件につき2,000円の事務手数料を必要とする。

※審査委員会及び行政・等の指導により本大会が中止になった場合、総参加費の70%を返金する。

13 保険

2024年 JAF 東日本ラリー選手権・JMRC 東北ラリーシリーズ規定に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、対物保険、および搭乗者保険（又は JMRC 共済制度等）に加入していること。尚、競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局に問い合わせの上で、競技用自動車保険申込書に必要事項を記載し期限までに事前申し込みをすること。



14 参加台数および受理

- 14.1 競技会の総参加台数は50台までとする。なお、参加受理は選手権出場者を優先とする。
- 14.2 参加受理は2024年8月17日以降に公式WEBサイト(<https://msc-akita.com>)によって公告され、参加受理リストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。
- 14.3 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料は返還される。
- 14.4 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

15 クルーの安全装備

- 15.1 2024年国内競技車両規則第4編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。また、グローブも着用すること（J・ドライバーは任意）。
- 15.2 本競技会に参加する車両に追加装備する安全ベルト(シートベルト)は5点式以上の装着を義務付ける。併せてFHR(ハンス)の装着を推奨する。

16 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー（消音器の触媒コンバーター以降）は車検（国土交通省が行う自動車検査登録制度）に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成23年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または公益法人日本自動車研究所（JARI）株式会社JQR財団法人日本自動車輸送技術協会の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

17 公式車両検査

- 17.1 全ての参加車両はオーガナイザーの指定した車両検査場（サービスパーク内）において8月24日（土）10:30～実施される車検を受けなければならない。
- 17.2 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与える場合がある。
- 17.3 上記17.2)において、与えられた修正時間内に修正し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。
- 17.4 競技車両に搭載する物
非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、2024年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている仕様の消火器。A3版の"OK" "SOS" カード（車内の取り出しやすい位置に置いておくこと）

18 タイヤ及びホイール

- 18.1 本競技会で使用できるタイヤは2024年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠したものとし、且つタイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有したタイヤ及びスノータイヤ（「M+S」「M・S」「M&S」の表示があるタイヤ）の使用は認める。ただし縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。また当該縦溝はトレッドウェアインジケータ（スリップサイン）が出るまで維持されていること。なお下記の通り各クラスごとにタイヤ幅に制限を設ける。

- BC1クラス：最大幅245ミリ（タイヤに刻印されたサイズ）
- BC2クラス：最大幅225ミリ（タイヤに刻印されたサイズ）
- BC3クラス：最大幅215ミリ（タイヤに刻印されたサイズ）
- BC4クラス：同一車両形式のカタログに記載されているサイズを最大値とする
- ※R J車両については同一車両形式のカタログに記載されているタイヤサイズを最大値とする。

※オープンクラスはこの限りではない。

18.2 本競技会に参加する各車両が装着するタイヤホイールにあつては各クラスごとに下記の通りとする。

- BC1クラス：最大直径 18 インチ 最大幅 8.5 インチ
- BC2クラス：最大直径 18 インチ 最大幅 7.5 インチ
- BC3クラス：最大直径 18 インチ 最大幅 7 インチ
- BC4クラス：同一車両形式のカタログに記載されているサイズを最大値とする。
- ※R J車両については同一車両形式のカタログに記載されているホイールサイズを最大値とする。

※オープンクラスはこの限りではない。

19 レッキの実施方法

- 19.1 8月24日オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 19.2 レッキ受付時間は6:00~7:30 受付場所はサービスパーク隣接の旧秋田空港跡地内。
- 19.3 レッキタイムスケジュールの詳細は細則2に示す。
- 19.4 各クルーはレッキの間は、指定されたレッキゼッケンを貼付しなければならない。
- 19.5 スペシャルステージ区間は、指示された方向に従って走行すること。逆走は禁止する。
- 19.6 レッキに競技車両を使用することを認める。
- 19.7 レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。また、レッキ以外での秋田県秋田市内での本人または関係者のコースの事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。
- 19.8 レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない。さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ・等によって監視することがある。

20 タイムコントロール

- 20.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 20.2 最終TCは早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

21 スペシャルステージ

- 21.1 スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測する。
- 21.2 スタートは全車1分間隔とする。
- 21.3 スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。ただし、故障の際は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定第25条6-1)に従う。



22 整備作業

- 22.1 技術委員長が指定した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 22.2 整備作業は、サービスパークでのみ行うことができる。ただし、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して、作業を行う場合はこの限りではない。
(コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く)
- 22.3 作業を行うときは、必ずシートを敷いて行き、サービスパークの美化につとめること。
- 22.4 サービスパーク内においては、いかなる車両も 20km/h を越えて走行してはならない。

23 賞典

BC1クラス	1位～3位	JAFメダル	副賞	4位～6位	副賞
BC2クラス	1位～3位	JAFメダル	副賞	4位～6位	副賞
BC3クラス	1位～3位	JAFメダル	副賞	4位～6位	副賞
BC4クラス	1位～3位	JAFメダル	副賞	4位～6位	副賞
オープンクラス	1位～3位		副賞		

JAFメダルを除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。
この場合正式な賞典内容は公式通知にて明示される。

24 損害の補償

- 24.1 参加者は参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者はJAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。すなわち大会役員はその役務に最善を尽くすことはもちろんであるが、参加者の負傷・死亡・その他車両の損害賠償などに対してJAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁及び大会役員は一切補償責任を負わない。
- 24.2 参加者が競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設（ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等）の事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

25 抗議および控訴

抗議及び上告については2024年国内競技規則を参照する事。

26 本規則の解釈

本規則あるいは公式通知の解釈に疑義が生じた場合は競技会審査委員会の決定を最終とする。

27 本規則の施行

本規則は2024年7月22日より実施する。



細則 1

アイテナリー

別途公示する。

細則 2

レッキスケジュール

コミュニケーションにレッキスケジュール及びレッキルートを示す。

細則 3

コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）



古川 金美

☎ コミュニケーションにて示す

CROの行動スケジュールはコミュニケーションにて示す。



細則 4

HQレイアウト、サービスパークレイアウト
詳細はコミュニケーションにて公示する。

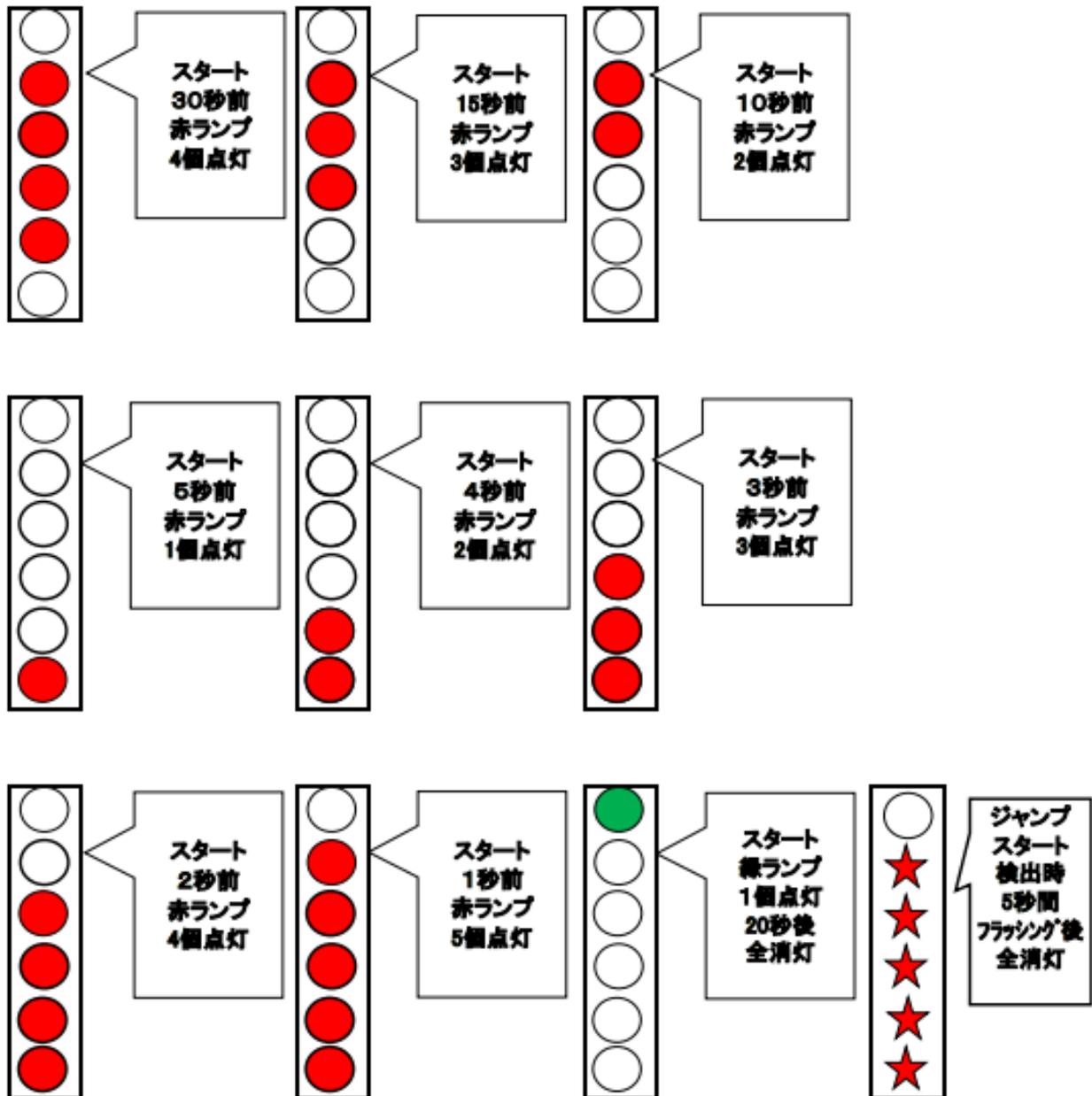
細則 5

スタートシグナルシーケンス及び手順

スタート方法

下記のスタートシグナルを使用する場所も有る。下記参照

尚、システムが故障した場合は、オフィシャルの合図によるカウントダウン方式とする。

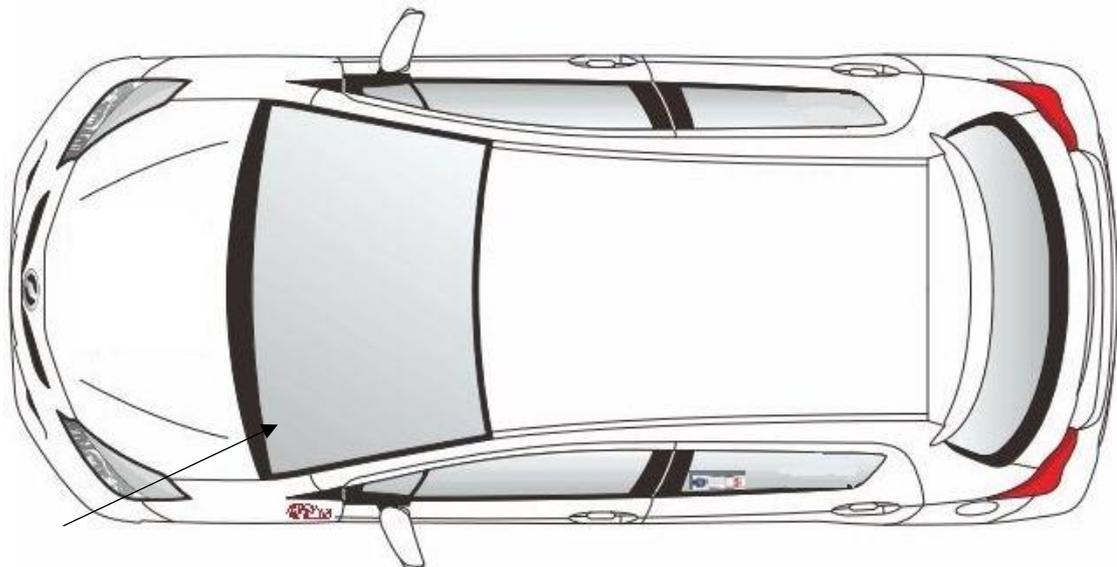
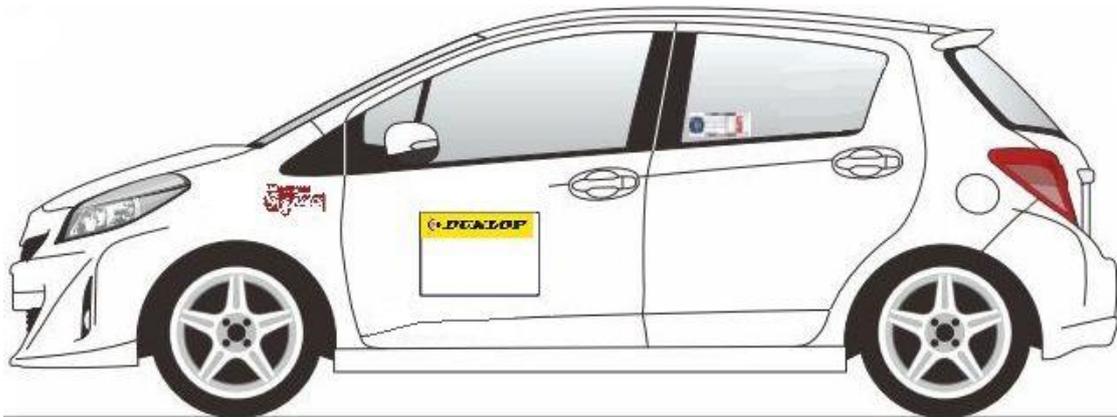


- フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が点滅する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で 30 秒—15 秒—10 秒—5 秒—4 秒—3 秒—2 秒—1 秒の順にカウントダウンをする。

細則 6

ラリーゼッケン・他

ラリーゼッケン	: 左右ドアの2枚
J A F公認ラリー競技会之証	: 左リアウィンドウの目視可能な場所
レッキプレート	: 助手席左先端ダッシュボード



レッキ用プレート貼り付け位置

レッキ用プレート以外はレッキ終了後に貼り付けてください

細則 7

スペシャルステージ

本競技会は、スーパースペシャルステージを設けない。

細則 8

サービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。